



令和6年度

全国学力・学習状況調査の結果分析

4月に「令和6年度全国学力・学習状況調査」が3年生を対象に実施されました。これは、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題の検証、また、学校における児童生徒への教育活動の充実や学習状況の改善に役立てることを目的としたものです。既に報道等でご存じの保護者の方も多いことと存じますが、先日、札幌市の調査結果の概要が発表になりました。つきましては、本校の結果をお知らせいたしますので、御家庭での学習などにお役立てください。3年生の生徒本人および保護者の方には、9月に配付した個人票と併せてご覧ください。

この資料は、本校ホームページからも見ることができます。

札幌市立伏見中学校 URL→ <https://www16.sapporo-c.ed.jp/fushimi-j>



国語・数学の学力調査結果から

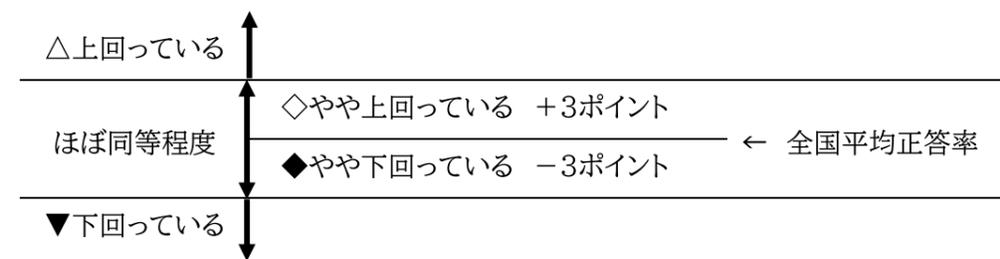
【国語】

	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
国 語	【領域】 ■知識及び技能 △言語の特徴や使い方に関する事項 全国平均に比べ上回っている。 △情報の扱い方に関する事項 全国平均に比べ上回っている。 △我が国の言語文化に関する事項 全国平均に比べ上回っている。	● 話合いの中での発言について説明したものとして適切なものを選択すること。 ● 本文中の図の役割を説明したものとして適切なものを選択すること。	○意見と根拠など情報と情報との関係を理解するために、根拠を基に意見を述べたり、会話の流れを意識して発言したりする学習活動を充実させる。 ○文章と図を結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈するために、教科書本文で使われている図について、その役割と必要性について深く考える学習活動を充実させる。
	■思考力、判断力、表現力等 △話すこと・聞くこと 全国平均に比べ上回っている。 △書くこと 全国平均に比べ上回っている。 △読むこと 全国平均に比べ上回っている。	● 問題形式が記述式になると、回答欄に記入できず、無回答となる生徒がいること。	○記述式の問題でも考えを表現できる力を育成するために、問いに対する自分の考えを短い文章で書く学習活動を充実させる。

【数学】

	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
数 学	【領域】 △「数と式」 全国平均に比べ、上回っている。	● 複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。	○データの傾向をとらえて考察し、判断理由を数学的な表現を用いて他者に分かりやすく説明する活動を充実させる。
	△「図形」 全国平均に比べ、上回っている。	● 筋道を立てて考え、証明すること。	○根拠となる定理を選択したり、仮定と結論の違いを明らかにしたりするような活動を充実させる。
	△「関数」 全国平均に比べ、上回っている。	● 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。	○関数を式・表・グラフに表現することや予想したことが正しいことを式・表・グラフのいずれかを選択し説明する活動を充実させる。
	△「データの活用」 全国平均に比べ、上回っている。	● 事象を角の大きさに着目して観察し、問題解決の過程や結果を振り返り、新たな性質を見いだすこと。	○一つの事象について様々な角度から観察し、図形について新たな性質を見出す活動を充実させる。

『全国平均との比較の記号の意味について』



質問紙調査結果より

◇肯定的な回答が80%以上のものや顕著に良かったもの

質問番号	質問事項	伏見中	全国平均
(1)	朝食を毎日食べていますか	87.3%	(91.2%)
(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	90.3%	(92.5%)
(9)	自分には、よいところがあると思いますか	83.3%	(83.3%)
(10)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	90.3%	(90.4%)
(12)	人が困っているときは、進んで助けていますか	86.2%	(90.1%)
(13)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	94.3%	(95.7%)
(15)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	94.8%	(95.2%)
(16)	学校に行くのは楽しいと思いますか	81.6%	(83.8%)
(18)	友達関係に満足していますか	86.8%	(90.1%)
(19)	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか(「ときどきある」以上を回答した率)	86.8%	(89.8%)
(21)	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(「1時間以上」と回答した率)	89.7%	(64.3%)
(22)	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(「2時間以上」と回答した率)	53.4%	(36.2%)
(28-2)	1、2年生のときの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用に関して、分からないことがあった時に、すぐ調べることができる	94.3%	(93.9%)
(28-6)	1、2年生のときの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用に関して、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	89.7%	(86.2%)
(28-7)	1、2年生のときの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用に関して、友達と協力しながら学習を進めることができる	86.2%	(85.2%)
(30)	1、2年生の時に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	81.6%	(80.3%)
(32)	1、2年生の時に受けた授業は、自分に合った教え方、教材、学習時間などになっていましたか	85.1%	(80.9%)
(33)	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができていますか	83.4%	(86.1%)

(34)	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	81.0%	(77.9%)
(37)	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	89.6%	(92.3%)
(38)	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	87.4%	(82.2%)
(39)	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	87.9%	(86.3%)
(41)	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	90.3%	(91.7%)
(43)	国語の勉強は大切だと思いますか	97.7%	(93.9%)
(44)	国語の授業の内容はよく分かりますか	94.3%	(82.7%)
(50)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	93.1%	(90.6%)
(51)	数学の勉強は大切だと思いますか	89.1%	(87.2%)
(52)	数学の授業の内容はよくわかりますか	82.2%	(75.7%)
(60)	理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	77.6%	(71.5%)
(61)	1、2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか	89.7%	(83.3%)
(62)	1、2年生のときに受けた授業では、英語を読んで(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか	92.5%	(85.6%)
(64)	1、2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか	83.9%	(82.4%)
(65)	1、2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか	88.6%	(85.7%)

◇肯定的な回答が50%以下のものや気になるもの *今年度は50%以下の回答はありませんでした。

質問番号	質問事項	伏見中	全国平均
(6)	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで SNS や動画視聴などをしますか(「2時間以上」と回答した率)	61.5%	(55.9%)
(14)	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	60.3%	(67.5%)
(25)	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	64.9%	(76.1%)
(27)	1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、どの程度使用しましたか(「週3回以上」と回答した率)	58.6%	(64.4%)

伏見中学校 全調査結果より

今回の3年生を対象とした教科に関する調査結果では、国語と数学ともに、すべての領域において全国平均を上回るという成果が得られました。また、生徒に対する質問紙調査も行われ、成果や課題、改善の方向をまとめましたので、御報告いたします。

1. 豊かな人間性の育成（自己有用感、幸福感）について

問9「自分にはよいところがあると思いますか」、問12「人が困っているときは、進んで助けていますか」、問16「学校に行くのは楽しいですか」、問18「友達関係に満足していますか」の問に対して、80%以上の生徒が肯定的に回答していました。また、問10「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」、問15「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」では、90%以上の生徒が肯定的に回答していました。しかしながら、問14「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」では、肯定的な回答が60%に留まったことから、今年度は2学期から「シャボテン」アプリが導入されており、更なる教育相談体制の充実を図っていきます。

今後も「一人一人が大切にされている」と実感できる学校づくりを目指し、「子どもの声を聴く」姿勢を大切に、子どもに寄り添い、子ども同士がお互いのよさを認め合えるような教育活動を推進していきます。

2. 学習に関する意識について

問21&22「学校の授業時間以外に、普段や土日にどれくらい勉強しますか」の間には、「平日1時間以上」と回答した生徒が89.7%(全国64.3%)、「土日2時間以上」と回答した生徒が53.4%(全国36.2%)と全国平均を大きく上回っており、塾での学習時間を含んだ回答とはなっていますが、日常的な学習習慣が身に付いていると言えます。

ICTの活用においては、問27「1、2年生時のICT活用率」が全国平均よりやや低くはありますが、問28では「ICT機器を活用することで、分からないことがあった時に、すぐに調べることができる。友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる。友達と協力しながら学習を進めることができる」など、ICT機器の活用を通して、有意義に学習を進めることができている生徒は多いと言えます。今後も、ICTを活用した授業や教育活動を推進していきます。

さらに、問30「1、2年生の時に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」、問32「1、2年生の時に受けた授業は、自分に合った教え方、教材、学習時間などになっていましたか」では全国平均を上回っており、各教科の授業において課題探究的な学習や協働学習を推進した結果と言えます。また、問43～65の結果にある通り、国語、数学、理科、英語においても全国平均を上回る回答が多々見られました。現状に満足することなく、今後も授業力の向上を目指し、課題探究的な学習に一層力を入れるとともに、札幌市が掲げる「さっぽろっ子『学び』のススメ」に基づき御家庭とも連携していきたいと考えております。

今回の結果を踏まえ、本校の研究主題である「主体的に行動し、他者とともに新しい時代をつくる『自ら考え、判断し、表現する』生徒の育成」を目指し努力してまいりますので、引き続き御家庭での御支援をお願いいたします。

次ページに「さっぽろっ子『学びの』ススメ」「さっぽろっ子ICT活用のススメ」を掲載しております。学校も、家庭も、「まほうのかいわ」で習慣づくりを進めていきましょう。御協力をお願いいたします。

さっぽろっ子 ICT活用のススメ

1人1台端末を授業と家庭学習のかけ橋に

「学ぶ力」を育成するために1人1台端末を活用します。子どもが自ら考え、理解し、深い学びへとつなげていけるよう、学校で、家庭で、適切かつ効果的な端末の活用を促していきましょう。

「学ぶ力」の育成

「課題探究的な学習」の推進

対面の授業を中心としながら、端末を有効活用し、仲間との学び合いも取り入れた、一人一人に適した学習を進めます。

「情報活用能力」の育成

端末の活用を通して、情報を適切に収集・整理・分析・発信できるようにする力を育みます。

協働的な学び
個別最適な学び
主体的な学び

ICT活用のまほうのかいわで
学校と家庭のつながりを大切に、互いが同じ目線に立って連携・協働しながら、子どもを見守り、育みます。

家庭での運動習慣づくりによる「健やかな体」の育成にも生かされます。

登校できない場合でも先生や友達とつながることで「豊かな心」の育成にも生かされます。

SAPPORO 札幌市教育委員会

さっぽろっ子「学び」のススメ

さっぽろっ子「学び」のススメは、子どもと家庭、子どもと学校、学校と家庭をつなぐとともに、子どもの権利を大切にします。

子どもは、どの子どもよさや可能性をもっています。大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。

学校も、家庭も、まほうのかいわで習慣づくり

ま

学んだことを一緒に振り返りましょう。

ほう

方法を一緒に考えましょう。

の

伸びを認め、ほめましょう。

かい

改善に向けて、生活を一緒に振り返りましょう。

わ

わからないこと、できないことに挑戦できるよう励ましましょう。

SAPPORO 札幌市教育委員会